

優秀映画鑑賞会推薦
青少年育成国民会議推薦

自然の中の音、伝統の中の音、日常生活の中の音
音を意識して歩いて見ませんか！
その中から『音楽』の美しさと楽しさを感じとることができます。

— 製作協力 —

伊野 義博
新潟大学教育人間科学部教授

岩宮眞一郎
九州芸術工科大学音響設計学科教授

奥村 浩一
神奈川県立松陽高等学校教諭

近藤 譲
エリザベト音楽大学教授

鳥越けい子
聖心女子大学助教授



音の風景を歩いた人

鳥越けい子

田村晶子

製作●八頭司 享

監督●原田 隆司



音の風景をたずねて

【音楽・中学校】（上映時間20分）

製作意図

中学校音楽科の新しい学習指導要領のなかでは、様々な音を用いたり、自由な発想を生かしたりした表現活動や鑑賞活動を一層活発に行い、音楽の美しさを感じ取ることができるようにするため、自然音や環境音を意識的に聴き、その体験を表現や鑑賞の活動に生かすことが重視されています。

この作品は、自然の中の音、伝統の中の音、日常生活の中の音を映像とともに紹介し、生徒たちが、普段耳を傾けることを忘れがちなこれらの音に興味・関心をもち、微妙で多彩な表情や暖かさ柔らかさといった質感など個々の音の特性に着目し、楽器や声以外の様々な音に対しても音楽的感性をもって接するようになるための教材です。

— 製作協力 —

伊野 義博

新潟大学教育人間科学部教授

岩宮眞一郎

九州芸術工科大学音響設計学科教授

奥村 浩一

神奈川県立松陽高等学校教諭

近藤 譲

エリザベト音楽大学教授

鳥越けい子

聖心女子大学助教授

【主な内容】

- 鳴き砂
歩くとキュッ、キュッと音をたてる砂浜。この音を人々は琴や太鼓の音色にたとえて大切にしてきました。かつては日本全国のいろいろな所に分布していましたが、現在では環境の変化で少なくなりました。
- 機織り（手機）
昔ながらの木製の機織機で織られるちりめん。単調ですがリズムカルで心地よい音です。
- 山と渓谷
山間をとうとうと流れる溪流。川下りの手漕ぎの船が水をかき分ける音と乗客の声。そこへトロッコ列車が金属音をはり上げてやって来ます。
- 木立の中の滝
ものすごい水音。人によっては「騒音」かもしれませんが、これも大自然の営みの音です。
- 祭りの光景
勇壮な掛け声でリズムをとりながら、威勢よく神輿をかつぐ女性たち（女神輿）。神輿が揺れると装飾の金具が音をたてます。
- 野猿の群れ
けたたましい鳴き声ですが仰揚があり、何かの楽器のようでもあります。
- 寺
静かな境内に「うぐいす張り」の廊下の鳴る音。僧侶が叩く板木の音は時を知らせる合図、澄みきった鋭い音は寺の隅々まで響き渡ります。
- うっそうとした竹林
風に揺れる竹林。笹（葉）のざわめきに混じって竹がぶつかり合う音も聞こえます。心の休まる空間ですが、近くの踏切を電車が通過すると、その轟音が閑静な雰囲気を一瞬突き破ってしまいます。



ビデオ版 ¥54,000 学校価格 ¥18,000 (税抜き)



共和教育映画社

URL <http://www.kyowafilm.com> E-mail av1@kyowafilm.com

〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路6-4-111 延原倉庫淡路物流センター

TEL 06-6322-1800

FAX 06-6322-2255